

令和5年度 学校評価アンケート号

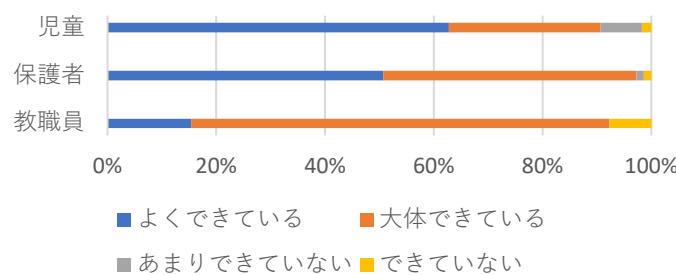


みややま

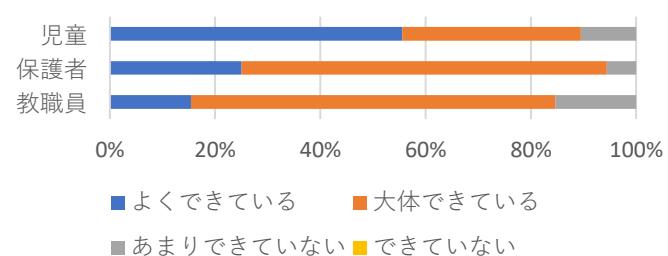
令和5年10月
京都市立小栗栖宮山小学校
校長 粟野 亜希子

学校評価アンケートの結果をご覧ください。今後とも、本校の教育活動に御協力のほどよろしくお願ひいたします。

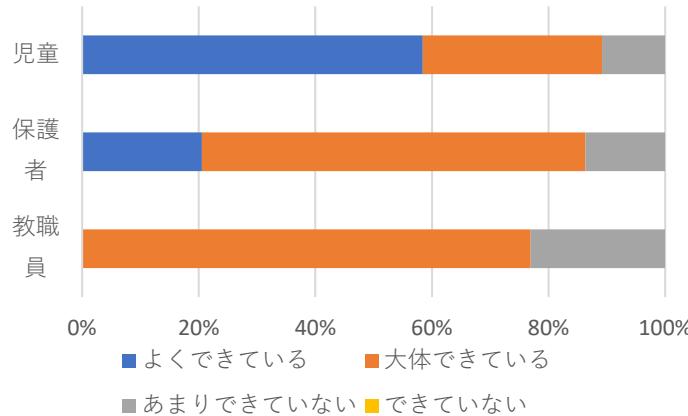
気持ちよく登校している



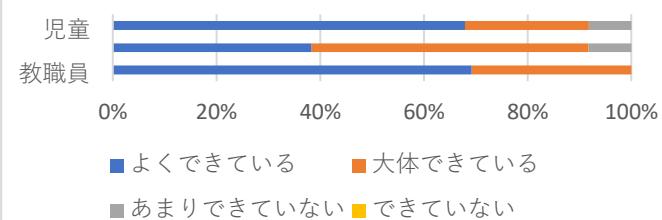
授業はわかりやすい



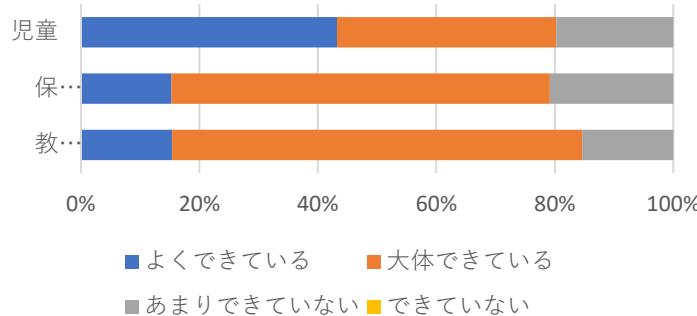
文字を正しく書いたり計算したりする



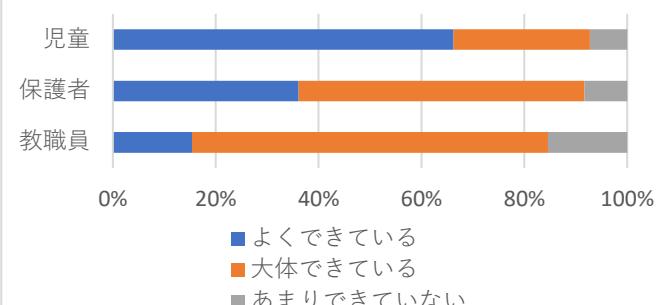
宿題などの家庭学習ができる



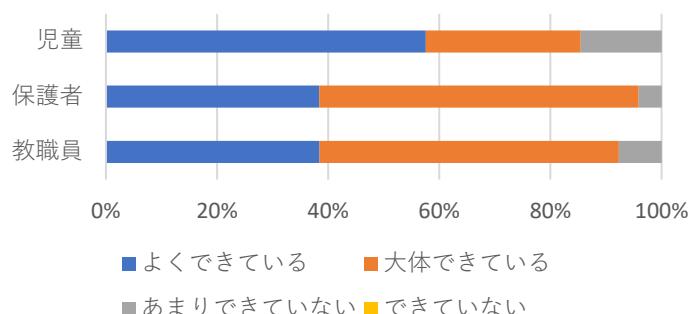
授業中にしっかり話を聞いたり発表することができる



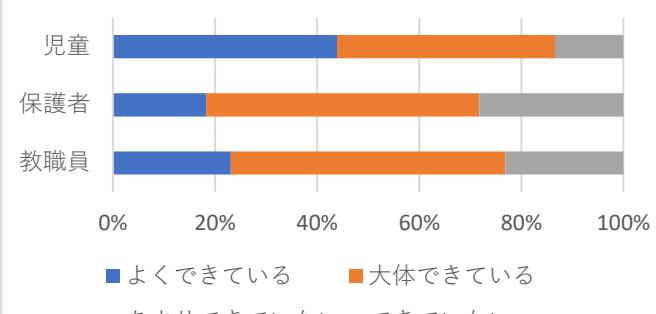
友達と仲良くできている



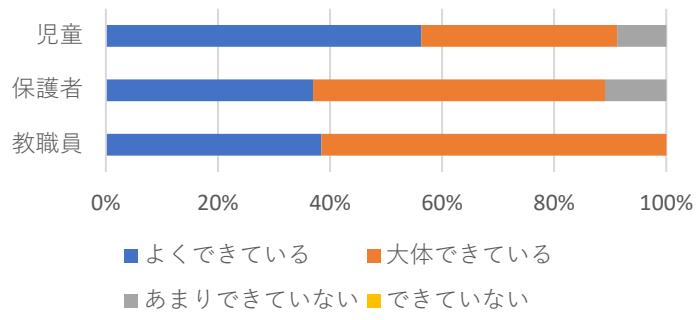
元気よく挨拶ができている



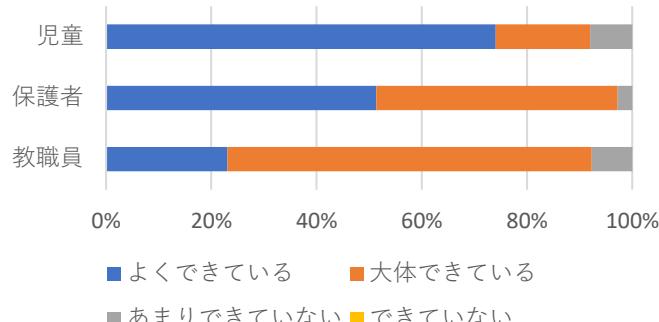
丁寧な言葉づかい



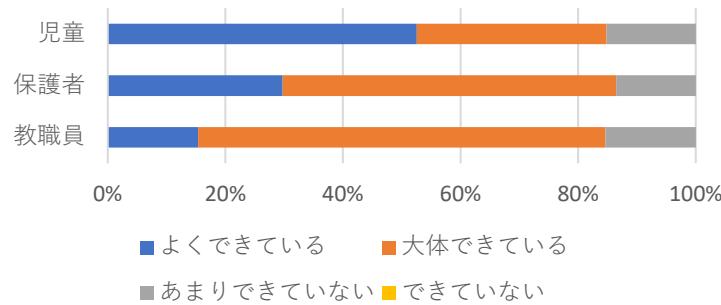
児童の頑張りを褒めている（先生、保護者に褒められている）



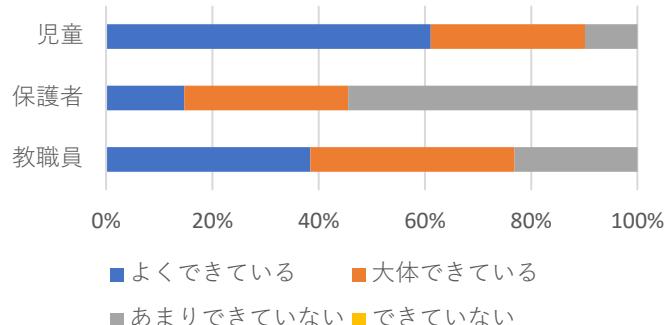
学校行事（運動会や縦割り活動）は楽しい、楽しめている



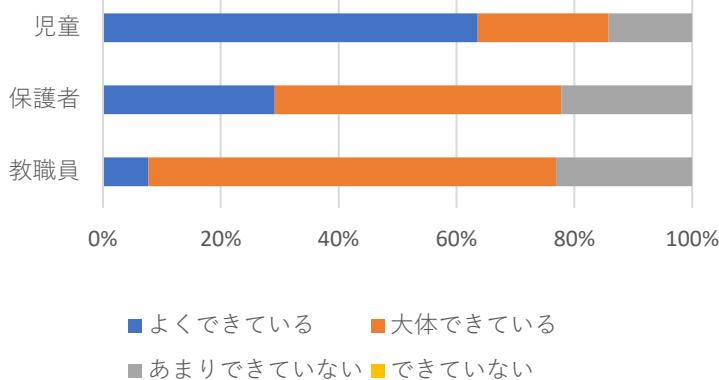
規則正しい生活ができている、できるように働きかけている



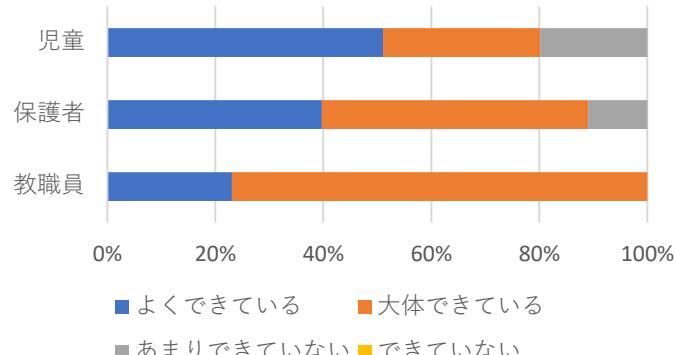
すすんで読書をしている（するように働きかけている）



外で遊べている、遊べるように指導している



児童の話を聞いている（先生、保護者に話せている）



学校評価アンケートの結果より

昨年度末と比べると、気持ちよく登校している児童が少し増えています。これからも楽しい学校づくりを進めていきたいと考えています。授業中に話を聞いたり発表したりしていると答えた児童は77.3%と昨年度より数%ですが、上昇していました。担任をはじめ、授業を担当する教員はどの児童にもわかる楽しい授業を目指して努力していきたいと思います。

元気よく挨拶することができている児童は昨年よりも多くなっています。これは、朝、保護者の方や地域の方が声をかけてくださっていることもよい結果につながっているのだと思います。ありがとうございます。挨拶と比べると、丁寧な言葉で話をしているという児童は若干少ないようです。わたしたち大人も子どもたちの言葉遣いに気をつけていきたいところです。

規則正しい生活をしているという児童の数は少なくありませんが、就寝時刻の遅い児童、ゲームや動画視聴の時間の長い児童がいます。メディアと接触時間が長いと睡眠時間が短くなり授業への集中力も低下すると考えられます。ご家庭でも話し合っていただいて適度な時間を守れるようにしたいものです。今後とも本校の教育活動に御支援、ご協力よろしくお願いします。

